

## 様式 F-7-1

## 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（平成24年度）

1. 機関番号	3   2   6   0   4	2. 研究機関名	大妻女子大学																									
3. 研究種目名	基盤研究(C)																											
4. 補助事業期間	平成23年度～平成25年度																											
5. 課題番号	2   3   5   3   0   4   5   8																											
6. 研究課題	地域再生プロジェクトの本格的スタートを促進するための調査研究																											
7. 研究代表者	<table border="1"> <thead> <tr> <th>研究者番号</th> <th>研究代表者名</th> <th>所属部局名</th> <th>職名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2   0   2   1   7   4   0   9</td> <td>テライシ マサヒデ 寺石 雅英</td> <td>キャリア教育センター</td> <td>教授</td> </tr> </tbody> </table>				研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名	2   0   2   1   7   4   0   9	テライシ マサヒデ 寺石 雅英	キャリア教育センター	教授																
研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名																									
2   0   2   1   7   4   0   9	テライシ マサヒデ 寺石 雅英	キャリア教育センター	教授																									
8. 研究分担者	<table border="1"> <thead> <tr> <th>研究者番号</th> <th>研究分担者名</th> <th>所属研究機関名・部局名</th> <th>職名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>				研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名																				
研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名																									
9. 研究実績の概要	<p>(1) 欧米諸国で採用されているさまざまなエクイティ型の地域再生スキームや地域再生ファンドに関する事例を分析・検討することによって、平成23年度に検討した地域再生版 “The Valley of Death” を克服するための条件（リスクとリターンの共有を実現させる仕組み、数打ちや当たる型思考を実現する仕組み、民間のリスク資本を大量に調達できる仕組み、地域再生プロジェクトを一元的にコントロールできる仕組み）を満たす仕組みとして、「地域再生持株会社方式」の具体的スキームをデザインした。また、それによってプロジェクト自体、ならびに各地域再生プレーヤーがどのようなメリットを享受することになるのかについて考察した。</p> <p>(2) 地域再生持株会社の導入を円滑に進めるためには、最初から広範囲の地域再生プレーヤーの出資を仰ぐのではなく、まずは設立準備会社を創設するところからスタートして、段階的に株主の範囲を拡大させていく必要があるが、こうした一連のプロセスや地域内の地域再生に対するマインドを持ち上げていくベースと新株発行のタイミングを巧みに調和させていく資本政策のあり方を、ベンチャーファイナンスの一連のプロセスを参考にしながらデザインした。</p> <p>(3) 以上のようなエクイティ・スキームの導入に際して生ずる拒否反応や地域内でのコンフリクト（株式というものに対する拒否反応、前例がないことに対する拒否反応、持株会社に対する出資比率の決定に関するコンフリクト、経営陣の決定に関するコンフリクト等）を抽出した。</p>																											